

学校で使えるネイチャーゲームってなんだろう

記入日：2017年5月26日

ゆうばりネイチャーゲームの会，ふらのネイチャーゲームの会 上ノ澤 千尋

1. はじめに

小学校・中学校教諭として9年目になります。ネイチャーゲームの活動を通して，児童・生徒に自然を知るきっかけ作り，そこから次の世代につながる環境教育ができればと思っています。

さて，教員仲間にもネイチャーゲームについて知ってもらいたいと考え，何度か入門講座を行ってきました。その中で，「先生が楽しんで活動すると，授業を受けた子どもたちも楽しさが増している」と感じます。また，「先生方は，たくさんのアイデアをもっている」と驚かされます。

入門講座の中からでてきたアイデアを取り入れ，自分の授業で実践した成果・課題を，次の講座で情報提供する。この繰り返しの中で，自分のスキルアップになります。さらに，ネイチャーゲームリーダーの仲間ができたときにはとてもうれしかったです。

教員対象の入門講座を行う際の参考になればと思い，報告させていただきます。

2. 当日の実践内容

いつも意識すること

- ・学校の実態にあうもの
- ・先生方の要望にあうもの（時間，教科，単元の中のどの場所に位置付けるか等）

プログラムのねらい

- (1) 先生方に「子どもの気持ちになって」ネイチャーゲームを楽しんでもらう。
- (2) 授業ので，どのように・どの場面で使えるか考え，明日にでも実践できるように工夫する。

プログラム

時間	活動名	活動ごとのねらいと内容	ねらいを達成するための工夫、言葉がけなど
10:00	活動場所下見 2回目		
12:00	スタッフ当日打合せ 会場準備 下見の続き 集合, 開講式	主催の方との打合せ	主催者側の意向を確認。和やかな雰囲気を作れるように、スタッフ同士・主催者の方々とも打ちとけた雰囲気を作れるように努める。
13:00	「ごちそうはどこだ」	さまざまな五感を使って 自然を楽しむ	ねらい①に向けて ・今回は教員としてではなく、子ども目線で楽しんで活動してほしいことを伝える。 ・「カワウソ」「カラス」の活動を中心にプログラムを考える。 成果 ・活動をしていく中で、まさに目を輝かせ、夢中になって活動していた。 ・「自然にどっぷりつかった一日で楽しかった。」という声を多くいただいた。
13:40	「同じものを見つけよう」		
14:20	休憩(10分)		
14:30	「音いくつ」		
14:35	「木のシルエット」		
14:55	「木のセリフ」		
15:25	「私の木」		
16:00	・ネイチャーゲームの概要説明 ・授業で使える活動と指導案の検討		ねらい②に向けて ・具体的に来週授業をするなら、どの教科でできそうか簡単な指導案を作成してもらい、イメージしてもらおう。 成果 ・「すぐにやってみた！」という意見をいただき、課題とともに次回への参考にした。
17:00	解散		

3. 成果と課題

- ・限られた時間の中で行うため、まさに「体験第一、説明はあとで」を意識して行う。
- ・入門講座で「こんな風にもできそう！」というアイデアを自分で試し、後日フィードバックする。また、違う入門講座でも、「こんなアイデアがでて、やってみました！他にどんなことができるでしょうか？」と聞いてみる。この繰り返しで、先生方も自分もどんな教科や単元で使えるのかと考え、活動の幅が広がる。

4. 本報告を参考にされる方へ

- ・小学校教員のインストラクターの方へ

周りの先生方は意外と？！ネイチャゲームを耳にしたことがあっても、実際の活動をしていないことが多いかもしれません。ぜひぜひ、「こんなのあるけど、どうですか？」と入門講座にお誘いしてみたいかがでしょうか。研修担当者の方も新しい何かを求めているかも！？

- ・学校での研修等で入門講座を行う方へ

研修として行う場合、今回のように多く時間が確保できないかもしれません。その場合も、ぜひたくさんの方の活動を通して「これならできそう！」「やってみよう」と思えるようなプログラム作りで次へもつながることができたら嬉しいですね。

5. 活動写真



活動の様子（写真）

※「フィールドビンゴ」

フィールドビンゴを体験した先生方から、「年間を通して記録すると理科の授業にも使えて良いかも。」とアイデアをいただきました。早速、研究授業の機会があり最初の導入と最後のまとめで使いました。限られた時間で、身近な自然を観察できるネイチャーゲームって良いね、と反省会で好評でした。



活動の様子

※「自然のだいすきだいじさがし」

低学年向けで行った「自然のだいすきだいじさがし」の紹介。入門講座では、中学年でも理科で使えそう！この単元ではどうだろう？ということで実際にやってみました！このときは、理科の授業研究も兼ねていたので、反省でどんな様子だったのかを教えていただき、また別の入門講座のときに紹介しました。